

第三水雷戦隊機密第三號

昭和十九年五月五日

中部太平洋方面部隊護衛部隊戦歴詳報第三號  
第三水雷戦隊 戰闘詳報 第三十一號

自昭和十九年四月三十日  
至昭和十九年四月十九日 セントアンドレウ諸島作戦輸送

第三水雷戦隊司令部

0323

第三回 金達報告及通報  
第四回 成果立被害  
第一回 絡計過畫  
第二回 第一回  
第五回 參考

別紙第三  
機密 SA 機密  
軍械輸送部 音陽命令狀第一號  
第二號

(目次終)

自昭和十九年四月二十日「セントアンドレウ」諸島作戦輸送  
至昭和十九年四月二十五日「セントアンドレウ」諸島作戦輸送

### 第三水雷戦隊司令部

#### 一 計画

（セントアンドレウ諸島作戦輸送（SA作戦輸送小假稱）ハ中部太平洋方面  
最速、移勢、艦ミ至急同諸島、防備ヲ強化スベシトノ大本営陸海軍  
部門、決定ニ基シ中部太平洋方面部隊之ガ實施ヲ擔任セルモノナリ

#### 二、輸送スベキ兵力

準備島名	人員	物件	記事
「アシル」島	五五〇名	二〇〇挺	
「メリル」島	一七〇名	一六〇挺	
「トコベイ」島	三二〇名	一四〇挺	
計	一〇四〇名	五〇〇挺	上記、四月十九日打合ノ際決定 セルモノニシテ其後一部変更シラル

#### 三、戦輸送従事スベキ兵力

第三水雷戦隊司令部

タ張鬼怒等三十駆逐隊(タ角)浦波五月兩 第一四九號特設輸送艦

(註)雷參加予定、處同艦遭難付五月兩ラ加ヘラル

四作戰準備

(1) 作戰兵力集中

(一) タ張 <sup>サイシニ</sup> 在リタ張艦長ハ輸送計畫立案セレメラル

(指揮官鬼怒艦長)

(二) 第四九號特設輸送艦 四月十日 <sup>サウバ</sup> 着

(三) 鬼怒浦波ハ本作戰參加、島南西方面部隊ヨリ分派セラレ四月十七

日 <sup>サウバ</sup> 着

(四) 第三水雷戦隊司令部八四月十八日 <sup>トウラフ</sup> フリサウバニ進出ス尔後

▲USA本作戰、指揮官トナリ改チ輸送計畫ヲ立案ス

(五) 三十號(タ角)五月兩、四月十九日 <sup>サウバ</sup> 着

59.

作戦部隊全部四月十九日サハニ三集結ス

(一) 作戦打合

四月十九日一四〇。タ張於テ三水戦司令部主催作參謀三十五師團參  
謀 夕張鬼怒浦波五月雨 一四九号

輸送艦關係者 参集打合ヲ行フ  
打合主要事項左ノ通

一 輸送隊、編制

ソシル輸送隊 三十駆(夕月)一四九號輸送艦

三十駆(夕月) 參加不能ナル場合ハタ張五月雨ノメリル  
輸送終了后五月雨一四九號輸送艦ヲ以テ行フ

メリル輸送隊 三水戦 夕張 五月雨

ヨコベイ輸送隊 鬼怒浦波

(二) 輸送人員物件

輸送艦搭載力、関係上左記以内トス

配備島名

輸送艦

人員  
物件

記

事

「コソル」	夕月	十五。名	
「メリル」	西九特送	三〇〇名	一〇〇噸
「トコベイ」	夕張	一二〇名	八〇噸
浦波	五月雨	五〇名	四〇噸
五〇名	二七〇名	一〇〇噸	トシテ計算セル重量ヲ加ヘ四十 五〇噸以内ナルコト
	四〇噸		

駆逐艦搭載重量、物件  
重量ト、武裝人員十名一噸

トシテ計算セル重量ヲ加ヘ四十  
五〇噸以内ナルコト

(三)揚塔使用舟艇

現地所在舟艇ハ「コソル」軍船三  
艘、一三

「メリル」十艘

「トコベイ」ラニチ、蟹舟二

ニシテ搭載力貪弱付大発成可ト多數ラバ。パラオヨリ先行セシムル

6223

外小登ス輸送艦搭載携行スルヲ要ス陸軍側三大登四「メリル」三天登二  
ラ「トコベ」ニ送リタ張及鬼怒ニ小登各一ヲ搭載スルヨトニ手配ス

(四)輸送行動了定

「セントランドレウ」諸島配備部隊乗船三丸ハ東松五号船國加入四月  
十八日セ。父島登三千三日二〇。バラオ着、予定付浦波一四九号輸  
送艦(速カ十二節)八月一日五〇。近ニザイバトニテ輸送物件搭載同日  
一六。登爾余八月一日中、物件搭載三日早朝「ザイバ」登三千四日午  
前「ハナ」着急速人員物件三泊九日移載シ同日登二十五日前  
各揚塔地着揚塔實施鬼怒浦波ヘオ直行爾余ハ「ハラ  
オ」ニ取着

(五)機密A. 依戦輸送部隊命令作等一號(別紙第一)  
等二號(別紙第二)

第二経過

8223

時 刻 天 候	記 事
四月二十日 快晴	「サイパン」於浦波及第十九號特設輸送艦對輸送物件一部 ラ搭載ス
一六五。	四月十八日一〇五トラック八度四三。運 AX4 CX4 四月十九日一二三五「メレヨン」一隻。度四四。運空母「エリク森」敵機動部 隊出現警戒中、巡四月二十日一四一七敵機動部隊「メレヨン」一九五 度三九。裡針路二九。度十六節。認ノタルラ以テ之が動靜ヲ見極 メル近セントアンドレウ諸島、作戰輸送實施危險ト認メ浦波一 九号輸送艦對出港待ラ令ス
一七二。	「F司令部ト協議、浦波一九号輸送艦ハ先づ出港セシメ敵情 ニ依リ行動指令メトトナリ 「出港セヨ」極力北寄リ、航路ラトリ 敵機動部隊、動静ニ注意 スシラ令ス

111

1222

晴 晴 晴 晴	一 三 一 六 二 四	八 〇 〇 〇 〇 〇	月 二十 日      
<p>浦波一四九号特設輸送艦「ラカ」向ケ「サイパン」發</p> <p>夕張鬼怒 夕月 五月雨ハ「サイパン」ニ於キ輸送物件ノ一部ヲ夕月 ハ小發一隻ヲ搭載ス</p> <p>今オ南東方面本日天候不良等、鳥一部哨戒未了海面アリ敵機 動部隊ハ三十日一二四七以後動靜不明ナルモノハラカ方面未艦収算大 ナリト判断サル T/F 參謀長ヨリ口 <small>KEY</small> 宁ニ護衛船團司令官ニ對シ 松五号船團ハ取敢ズ大宮島避航待機スル如ク行動スルヲ適當 ト認ムル旨通報アリ</p> <p>右関聯浦波事一四九号特設輸送艦ニ對シ大宮島避航待機 スル如ク指令シ且夕張鬼怒夕月 五月雨明三十日、出港ヲ見合 セサムンニ待機コト、ス</p> <p>浦波 第一四九号特設輸送艦 太宮島着</p>			

一四〇〇

一、昨日朝未敵機動部隊ハ「ホルランデヤ」西方ヲテ飛行基也  
ヲ空艦「ボルド」湾附近敵游弋ス又 B-24 大編隊ハメレヨンヲ空  
龍巣

二、本半日敵大部隊アイダニ上陸シ「ホルランデヤ」北方海面敵機  
動部隊數群游弋シアリ

三、尚伊三六潛飛行偵察依ヒ「メジエロ」敵空母群大部隊アリ  
敵機動部隊今後企圖不明ナルモ「ホラ」空艦算減少セル  
モノト判断セラル

四、右情況基キ且ハラオ急速防備強化必要上松五号船團ハ大宮  
島避航ヲ取止メハラオ回航ノコトナル

五、S.A 依戦輸送部隊指揮官判断處置

(1) 松五号船團ハ十四日前ハラオ到着ノ見込

(2) 大宮島避泊中浦波第西九号輸送艦ニ對シ直ニハラオ進

出立食三十日夕刻到着ノ見込

(ハ) 夕張鬼怒夕月五月雨ハ三日早朝「サバン」発三十日午前  
着予定ニハラガニ進出

(二) A作戦輸送部隊ハ二十五日及三十六日午前「バラオ」<sup>ヲ</sup>「ガダラク」泊地  
於テ三池丸<sup>ヨリ</sup>輸送人員物件<sup>ヲ</sup>移載三十六日午后「バラオ」<sup>」</sup>発三十  
日前セントアンドレウ諸島揚陸<sup>ヲ</sup>實施スルモノトス

○六三五 晴月二十五日 晴時々曇  
○五四五 月三十日 晴時々曇

○六三五 方向交換之字運動 A法時刻法(変針時隔晝間五分夜間十分)  
ヲ實施ス

三水戦(夕張三十駆(夕月)鬼怒五月雨ハラオ)<sup>アガダラク泊地</sup>  
着  
○八三二

二十五日三池丸<sup>ヨリ</sup>輸送物件移載完了ス

6222

0833

八。

二十五日一。頃第十五師團伊藤參謀セントアンドレウ派遣隊指  
揮官大隊長横山大尉等タ張米艦打合セノ結果左備計畫

西原團

二十日二。頃第十五師團伊藤參謀セントアンドレウ派遣隊指

揮官大隊長横山大尉等タ張米艦打合セノ結果左備計畫  
(1)「メリ」島、桟橋施設ナノ大発等ヲ派遣スルモ锚泊待機困難  
行全島揚陸ヲ止メ同島配備部隊ハ「ソンセル」島ニ揚陸シ陸軍  
側舟艇機動ヲ以テ「メリ」島ニ配備スルコトス

(2)配備兵力對空自動火器増強ノ為輸送人員ラソノル九〇  
名トヨイ四五。名ニ改ム

(3)「ソル」島荷役能力貧弱(曳船ニ解十三(五度)小發一)

四月廿六  
晴

浦波第一輸送隊到着約四時間後第二輸送隊到着スル如クス  
給ラナス

夕日補助蒸氣管故障應急修理、烏「ソル」第一輸送隊ノ

一四〇。	出港時刻（一四〇。）三間合谷鳥之門ノタル輸送隊編制ヲ夕月ト 五月雨ト入レ換工第二輸送隊兵力ヲ五月雨第一四九号輸送艦
一二〇。	指揮官ヲ五月雨駆逐艦長改ム
一三五。	夕張・夕月輸送人員物件搭載完了ス
一四〇。	「トコヅ」輸送隊（鬼怒浦波）輸送人員物件搭載燃料補給完 了「パラオ」出擊（速力二十節乃至三十節）
一八一五	「ウンカル」等二輸送隊（五月雨第一四九号特設輸送艦）人員物件 搭載完了「パラオ」出擊（速力十二節）
三十六六 三十 四アリ	「ウンカル」等一輸送隊（夕張・平駆（夕日））「パラオ」出擊（速力十九 節）一奇面頭之字運動B法時刻法實施
大型潛水艦浮上間モク潜没セリトノ報告接ス	「ウンカル」島見張所員本朝・五四・見張所ノ南東約二〇〇〇米敵

ク

。九一〇	夕張揚拾作業開始（使用舟艇、舟車二艘）（搭載量三、五噸）小発一 夕張内火艇一カツタニ折疊艇舟一）夕日ラシテ夕張外側対潜警戒（任ゼシム（夕月、威投射ヲ行フ）別ニ夕張内火艇一対潜警戒（任ズ）
。八五二	夕張揚陸作業終了 艦攻一機対潜警戒（或）
。九一六	夕月揚陸作業開始　夕張ラシテ警戒（或）
。九四二	夕月揚陸作業終了 （ノンソル）第一輸送隊（ノンソル）三号ケノンソル島登
。九五七	（ノンソル）夕張ノ前方一五〇。舉夕月（速力三千節） （ノンソル）島南端、九五度三五浬ニ於テ夕張敵潛水艦、雷鋒子（七本）ヲ受ク（推定射程右正横約二〇〇メートル）六本近回避セルモ最後、一本第一室右舷二命中主機械停止電源停止右傾斜約七度前部沈下ス

一一〇三	五月右三度針敵潛水艦封爆雷戰開始
一一〇八	六月右艦首方向ヨリ敵潛雷擊(三)ラ受ケタルモ被害ナレ發射氣泡及潛望鏡ヲ認メ爆雷攻撃手ラ十六(使用爆雷十二)
一一一〇	引續ノ別駆中
一一一五	夕張浸水箇所(ニ室)発令所轉輸羅針儀室准士官室ニ次室特務士官寢室第5第六兵員室隣接区劃遮防補強ヲ實施浸水増大防止シ得ル見込
一二〇〇	三底室中央機使用航行可能ノ見込アリ
一二〇一	アーチル第二輸送隊(五月雨第一四九号輸送艦)
一二一〇	アーチル島着揚陸開始
一二一〇	トコベイ輸送隊揚陸完了同隊封スル作戦指揮ヲ解ク 鬼怒浦波タバオニ向ク
一二一〇	五月雨揚陸完了之ヲ合同敵害戒備セレム

一三・八	夕張中央機使用可能トナリ 前進微速トス（人力操舵） 疏水過多ノ爲ニ回轉以上發揮不能
一四・一六	夕張中央機停止 中央機主復水器分解検査、爲約十時間 ヲ要スル見込付 五月雨ヲシテ軍艦セシムルコトトナリ
一五・二二	五月雨 夕張ノ左舷ニ横付 重傷者及重要書類等移載ス
一六・五〇	五月雨ヲ以テ夕張曳航開始（対速約三節）夕月ヲシテ夕張 後方警戒ニシム
一七・二〇	第一回九号輸送艦揚塔終了 合同ス 夕張五月雨ノ前方警戒 ニシム
二十八日 晴時曇 ○四五七	夕張前部浸水漸増、傾向アリ萬一場合ラ顧慮シ夕月ヲタ 張ノ左舷ニ横付負傷者其ノ他移レ得ル物ヲ夕月ニ移載ス
○五四一	將旗ヲ夕月ニ移揚ス
○六・〇	夕張乗員ヲ夕月ニ收容ス

。六二。八月横付ヲ離シタ張、後甲板ニ防寒ヲトリ保針ヲ補助シ。九

三ヨリ寧航ヲ再開ス

一〇一五

タ張艦首ヨリ沈下沈没ス

位置北緯五度三八分 東經一三度四七分

一〇二〇

三十九(八月)五月雨等西九号特設輸送艦ヲ率井現場発

ハラオニ向フ速力十二節半

一一二五

五月雨次回任務角係上グダバオニ直行セシルコトシタ月ヲ

五月雨横付タ張、御寫真傷者書類物件等ヲタ月  
ニ移載 五月雨ニ対スル乍戰指揮ヲ解キタバオニ間航セレム

八月一四九號輸送艦ハラオニ向フ

一一三一

北緯五度四十四分東經一三二度一四分ニ於テタ月右舷ヨリ

敵潜水艦ノ雷擊(六本)ヲ受ケタルモ因避 成功被害ナレ

一四九号特設輸送艦直ニ之向首爆雷攻撃(二個)ヲナス

9828

一三三七	夕月反転爆雷攻撃(土網)ナス 効果不明	一四〇〇	対潜攻撃ヲ止メ一四九號輸送艦ヲシテ夕月溺者二名ヲ救助合同セレメハラオレニ向フ
第三令達報告及通報	登日時元 四月二十日 。九一四 TYB	受宛通報時 四月二十日 一三三五 夕張 35a	三十駆(夕月)一四九號輸送艦ヲ率ナハラオレ着
令 達 報 告 等	TYB 信電令作第一號 キテ二〇〇九一四		
信 件 附 別	(イ)輸送艦艇中雷ヲ除キ五月雨夕月ラ加フ (ロ)輸送指揮官鬼怒、艦長ヲ第三水雷戦隊司令 大海上参謀部長 軍令部長 送艦 特輸 四月鬼怒 浦波吾雨 三丸(皇月) 更ス	(セントアンドレウ諸島陸兵輸送計畫ヲ左ノ通文	

1116

1823

浦波艦長	四月二十三日 四月二十日 四月二十一日 四月二十二日	<p>(一) 各艦便宜 PS 出港 PP 向航三池丸ヨリ陸兵並要物件ヲ移載上二十四日 PP 出擊于十五日各配備矣二對 ニ者ニ揚陸ラ實施入所定依ル</p> <p>(二) 輸送立護衛、細目丙六、第三水雷戦隊司令官 ベシ</p> <p>三、五月雨ハ輸送任務終了後 PP 乃於補給四月未噴國洋丸船團ヲ PP 附逐ヨリ BB 追護衛ニ仕ズベシ</p> <p>キテ二〇〇七一三</p> <p>浦波第一四九号輸送艦行動予定左ノ通対潛警戒開シ配慮ヲ得度</p>
	電	

10

2236

△ 二十六日 35A.	浦波 一六四五	四月二十日 △四一七	△ 三十五日 35A.	△ 廿五日 △ 各回 ペリリト バギテシ	口 GKF 鬼
149 浦波 号特輸	(鬼怒) △夕張 TYF	四月二十日 △六四〇	官護(軍用) 海防艦 第三	三十日 N一三、一九 三一三八、三 三池丸ハカツレル泊地入泊セリメニレ度	平日一七。○ PS 発二十四日八。○ PP 着 正午位置 三十日 N一四、四三 三一四三、五
出港待テ	ス	空母ラ合敵部隊見ニ空母回巡洋艦八駆逐艦十 數隻地臭テン五ト針路九度速力十六節一四七	浦波一四九号輸送艦荷役終了一七。○ PP=向ケ出撃	信 電 無 電 信 電	信
号信	号信	信	信	信	信

117

6822

117

30BG 参謀	平日 三五	35d 司令官	平日 三五	TYB 参謀長	平日 三五	中 GTF ○一〇	△ 35d 三十日 七。
35d 参謀	平日 三五	35d 司令官 軍事部隊 上等海軍 浦波	平日 三五	35d 大日本 軍事部隊 上等海軍 浦波	平日 八言	各 PP GTF ○二〇	149 号特輸 浦波
				35d 大日本 軍事部隊 上等海軍 浦波	平日 八言	PP 南東方面 本日天候不良等 鳥一部哨戒出港 敵機動部隊 八日 一四日以後動靜不明 PP方面	極 カヒ寄リ 航路ト 敵機動部隊 動靜注意 スベシ
					空襲警戒大 判斷	五 電令作 第五号	出港セ ル
				松五号船團 一浦波一四九号輸送艦 避航待機	松五号船團 一浦波一四九号輸送艦 避航待機	メテルラ 適当ト認メアリ	CT 避航待機スル如フ行動セレ
				松五号船團 一浦波一四九号輸送艦 避航	松五号船團 一浦波一四九号輸送艦 避航	メテルラ 予定	メテルラ メテル、予定
				ガツル 泊地未完 掃海丸舗也現在所 ガツル 泊地掃海終了只速報ス			
				電無	電無	電無	号信

0522

TYB 指揮官 四月三日 三二。	浦波 四月三日 三一。	第三護衛 船司令官 三三。	P 35d 三三。 三日四四 八一五	P 35d 三三。 三日四四 鬼怒夕日 五月兩	夕月 五月 六月六陸軍小發(隻)搭載 P輸送スジ 明日SA輸送部隊ノ出港ヲ一時見合ス
TYB 海參部長 P 35d 三三。 三四四 九月 五月	TYB 35d 三三。 三四四 九月 五月	TYB 參謀長 海參部長 P 35d 三三。 三四四 九月 五月	P 35d 三三。 三日三一 上 35d 三三。 三四四 九月 五月	P 35d 三三。 三日三一 上 35d 三三。 三四四 九月 五月	TYB 機密第二二五番電三旅リ東松五号船同大宮島 向フ
TYB 信電令第七号 セントアンドトウ諸島陸兵輸送各艦艇、第三水雷戦隊	浦波第十四号輸送艦(着)		三三日〇四〇。十四度三五分北三三度五分東 三三日一九〇。十四度三五分北西一度四分東 三三日一二〇。大宮島着、予定実速一二節	三三日〇四〇。十四度三五分北三三度五分東 三三日一九〇。十四度三五分北西一度四分東 三三日一二〇。大宮島着、予定実速一二節	
信	電無	電無	信	信	信

118

T622

平 三 月 八 日 午 時 間 付 合 信 件 附 件 付 件	P PSA 一 六 四 。	TYB 十 チ 三 月 三 五 日 午 時 間 付 合 信 件 附 件 付 件	P PSA 三 月 四 四 。	浦 波 一 九 号 輸 送 艦 八 速 P PP （ か ダ ク 泊 地 ） 三 回 航 ス シ 三 浦 九 皇 軍 輸 送 艦 八 速 P PP （ か ダ ク 泊 地 ） 三 回 航 ス シ	司 令 官 所 定 依 リ サ イ 出 撃 行 手 二 回 航 予 定 任 務 =
主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	P TF P SA 作 戰 輸 送 部 隊 X KEY	上 ISD （ 浦 波 ） 三 護 船 司 會 上 ISD （ 浦 波 ） 三 護 船 司 會	上 ISD （ 浦 波 ） 三 護 船 司 會 上 ISD （ 浦 波 ） 三 護 船 司 會	敵 機 動 部 隊 今 後 企 圖 不 明 ナ ル モ 今 如 PP 空 襲 擊 減 少 セ ル モ ト 判 断 シ ア リ 松 五 号 船 同 行 避 航 ヲ 取 止 メ PP 回 航 ノ ト 取 計 公 度 SA 作 戰 輸 送 部 隊 信 令 作 第 一 當 部 隊 明 三 三 日 六 出 擊 PP 進 出 ス 六 以 後 平 四 節 即 時 待 機 ト セ SA 揚 搭 日 二 七 予 定 無 電 無 雷 無 安	從 事 ス シ
主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件
主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件	主 管 官 事 務 室 印 件 付 件

			主音六會 △ 35d
船員官 等 護衛	三十日 四月 二三五。	主音 P TYF A △ 35d GKF P OF	夕張鬼怒夕月五月雨左依リ PP 進出 對潛艦暴闇シ 配慮ヲ得度
參謀長 工作 部長	三十日 四月 二三五。	主音 P TYF A △ 35d GKF P OF	（主音）六。PS 登一。追速力半節以後十八節一。北緯 一五度三分東經一四四度六分二十四日。北緯三度一分 東經西四度四十分。北緯三度九分。東經三度三十分 云五日。北緯七度四三分。東經三五度四九分。速ガ半節 。九。PP「ガタラク」泊地着予定
東松五号船 國大宮島避航、取戻 PP 向フ	三十日 四月 二三五。	主音 P TYF A △ 35d GKF P OF	三十日。六。二度五分北三八度三。分東 二十四。六。八度五分北一三五度。分東 二十四。四。「ガタラク」着ノ予定
セントアンドレウ諸島輸送部隊（夕張鬼怒夕月浦波	三十日 四月 二三五。	主音 P TYF A △ 35d GKF P OF	無 無 無

平 日 常 事 業 △KEG	平 日 常 事 業 △SA	平 日 常 事 業 △SA
九 月 一 日 山 陽 丸	九 月 一 日 浦 波 丸	九 月 一 日 浦 波 丸
九 月 一 日 空 張 丸	九 月 一 日 浦 波 丸	九 月 一 日 浦 波 丸
明 二 三 日 左 通 定 公	明 二 三 日 左 通 定 公	明 二 三 日 左 通 定 公
無	電	電

P 35d ○五 三五 日 浦 波 三 三 五 一 P 35d P TYB 三 三 五 一 P 35d P TYB 三 三 五 一 P 1AF P TYF 三 三 五 一 横 瀬戸 GKEY	一 東松六号船固入港追五根水道二機 六、タ張他三隻。一〇・ヨリ九・一空大艇一機一六・五 三 山陽丸船固。四三・ヨリ九・一空大艇一機一四三・五 四 東松五号船固。四三・ヨリ九・一空大艇一機一六三・五 浦波亭一四九号輸送艦行動予定左ノ通對潜警戒南 シ御配慮ヲ得度 三三日・六・午發 三六日・八・PP着
青 兩 夕 張 鬼 夕 日 ○五四 五出港 六 日 信 電 無	正午位置三三日北緯十三度三五分東經一四三度三五分 二十四日北緯二度二・八東經一三九度三五分 二十五日北緯九度四五分東經一三六度三〇分

120	2243	120.				
△ 3sd	△ 3sd	△ 3sd	△ 3sd	△ 3sd	△ 3sd	△ 3sd
主音。九三 五。八三。 五。八三。	主音。九三 夕張鬼怒 夕張鬼怒 夕張鬼怒	全右 本日。四 別式水葬 施術	一五伊藤文友十三日。七。米麥庫ニ作業中窒息死 ガタハ。泊地在渾中。夕張及鬼怒内火船各一隻ヲ派 出泊地对潜敵戒備施設	爾今予定、要針令ナシ行。要針五分后之字運 動再興矣 二日。原後十九節即時奉四節奉金待機トナセ	ト定 上定	(2) 鬼怒川夕月 (2) 五月雨 (3) 浦波 (4) 西九号輸送艦 (5)
合右 SA作戦輸	連部隊 SA作戦輸					
本日。五 月雨。奉儀終了	東施鬼怒 施設					
		信 号	信 号	信 号	信 号	信 号

2523

A 35d	平 日 三 二	SA 作 戰 輸 部 隊	平四日 一五五。
A 35d	平 日 三 五	夕張 月 五 雨 鬼怒	SA 作 戰 輸 部 隊
輸 部 隊	SA 作 戰 輸 部 隊	攻 擊 手 持 槍	其 他 適 宜
1) 対空 日出前 時間 三時 間 鬼怒	2) 以外 艦長所定	ガタク泊地於テル哨 艦各自定位位置(後令)到リ 泊警戒ス	ガタク泊地於テル哨 艦各自定位位置(後令)到リ 泊警戒ス
信	信	三敵潛登見時、处置信号拳銃ヲ發射(成ルヲ連 続シ識別制限)及ト共機銃射擊並爆雷 攻撃ヲ行フ	三敵潛登見時、处置信号拳銃ヲ發射(成ルヲ連 続シ識別制限)及ト共機銃射擊並爆雷 攻撃ヲ行フ
信	信	明日。五三。以後三四節即時待機上セ ガタク泊地於テル警戒要領庄通 一艦内哨戒配備、各艦長司令所定	明日。五三。以後三四節即時待機上セ ガタク泊地於テル警戒要領庄通 一艦内哨戒配備、各艦長司令所定

121

1523

鬼怒 九月 四日	$\Delta$ 35d 八三五	$\Delta$ 35d 七三五
送部隊 SA 作戰輸 松風 駕 大湊	(35d P P 1KA F 4KF P QKF 35d P 16S TYF X F)	SA 作戰輸 送部隊
哨戒要領左改 一ノ張鬼怒列線 上用船各引距離 二ノ張附近左右	水兵 飛機 六哨船 五機待機 六哨船 各艦常時警備 六大四八通	命令作第一号 三機 水中聽音機 各艦常時警備 五機待機 六哨船 各艦常時警備 六大四八通
信	霞 無	信 号

8月23

△ 35d 八 五 五 五	△ 30B7 二 三 四	△ 35d 八 五 一	浦 波	△ 30B7 平 五 五 五
SA 部隊 輸	△ 35d 大 浦 參 浦 波	△ 30B7 キ 二 五 三 一	大 海 部長	△ 30B7 平 五 五 五
機 十 七	浦 波 機 密 第 二 五 一 三	浦 波 機 密 第 二 五 一 三	潛 沒 位 置 九 度 四 四 分 北 一 三 六 度 東	敵 針 二 度 敵 速 一 節
信 電 無 電 信 号	當 隊 水 偵 （ 進 ）	特 御 配 屬 （ 得 度 ）	浦 波 一 四 九 號 輸 送 艦 敵 潛 追 蹤 受 ケ ツ ア リ (浦 波)	電 無 電 信 信 號

二時間交代トシ。ノ張り開始シ現場交代トス。  
約一度間移動若ハ漂泊哨戒ス。

一一三。及一三。二回直リ敵浮上潜水艦発見制圧向  
ヒモ直潜没觸撃ヘルコト確実。

122

6923

122

PSD 參謀	平六日 九三。	PSD 參謀	平六日 九一。	CTF 參謀	平首三 二五日 二三四
CTF 參謀	平六日	PSD 參謀	平六日	PSD 參謀	平首三
浦波 五名	搭載人員物件數量	直衛機 搭載人員物件數量	尚各艦每三現搭載中人員物件之數量併各通報	「セントアンドレウ」諸島輸送部隊各艦付艦、載舟艇、鬼怒等八七得六PP於小登ラ搭載スルトス）ヲ以テスル施設ナ陸岸対ル揚塔能力（揚塔人員物件、現搭載中モノ）知ラサト度	「セントアンドレウ」諸島輸送部隊各艦付艦、載舟艇、鬼怒等八七得六PP於小登ラ搭載スルトス）ヲ以テスル施設ナ陸岸対ル揚塔能力（揚塔人員物件、現搭載中モノ）知ラサト度
四九隻輸送艦 三〇名	夕張 三〇名	直衛機 呼出符號及使用電波	直衛機ヨリ當方ニ其ノ旨通報ヲトシ取計得度	尚各艦每三現搭載中人員物件數量併各通報	尚各艦每三現搭載中人員物件數量併各通報
浦波 五名	三〇名	四九隻輸送艦 三〇名	四九隻輸送艦 三〇名	電 無	電 無

0923

二艦載用船揚塔能力

夕張 小發一 内火艇一 カツタニ

一回搭載量(人員八十名一帆トス)十二帆

揚陸所要時間五時間

音雨内火艇二 カツタニ 一回搭載量四帆

揚陸所要時間六時間

夕月内火艇一 カツタニ 一回搭載量三帆

揚陸所要時間七時間

丸号特設輸送艦 小發一 一回搭載量 四帆

揚陸所要時間三十時間

鬼怒小發一 内火艇二 カツタニ 一回搭載量十四帆

揚陸所要時間六時間

浦波内火艇二 カツタニ 一回搭載量四帆

揚陸所要時間七時間

尚小發八 夕張及夕月各二 鬼怒八十 計十  
一回搭載量可能

備

ナルモ PS PPラ通

ニ復元シ 駆逐艦、艦、載舟艇、三等小

物件揚替困難ナリ

三揚陸計畫左ノ通

(1) 揚陸日四月三十日

(2) 着陸場所第一回目第一回目六〇着

第二回目五月初一回目輸送艦一〇〇着

第三回目五月初二回目輸送艦一〇〇着  
度船三艘三艦載舟艇使用(搭載量約八〇噸)各  
回次二方至三往復約三時間終了(見込)

(3) 海岸狀況大等ノ先行待機不適為陸軍  
側申出依リ(メルヒ配備兵力ハソノルニ揚陸ノ毒  
航機動實施)下交更

(4) 小等ノ鬼火浦波(堅母一大發二小發一使用)搭載  
量六〇噸)三往復約三時間終了(見込)

2622

35d 参謀	平六月 三十日 長年	35d SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	35d 参謀	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	A 35d 平六月 三十日 浦波(鬼怒)
35d 参謀	三十六日 三十日 長年	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	35d 参謀	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	浦波(鬼怒)横付重油約一五。噸補給スベシ
35d 参謀	三十六日 三十日 長年	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	35d 参謀	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	浦波(鬼怒)横付重油約一五。噸補給スベシ
35d 参謀	三十六日 三十日 長年	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	35d 参謀	SA 作戦輸送部隊 輸送部隊 SA 作戦	浦波(鬼怒)横付重油約一五。噸補給スベシ

主音三五	△ 35d	參謀長	265f
夕音九三	△ 35d	夕音	夕音
夕音	(30Bj)	夕音	夕音
八五以後而節即時待機下十七	時間關係上貴陽(艦)行動予定正確 飛行機使用電波六二五KC尚當方上三通上連絡備	時間關係上貴陽(艦)行動予定正確 飛行機使用電波六二五KC尚當方上三通上連絡備	時間關係上貴陽(艦)行動予定正確 飛行機使用電波六二五KC尚當方上三通上連絡備
主音六六	波五五力五K三入ラ度	壓室補助蒸氣管應急修理(盲板取付)一六〇〇終了	波五五力五K三入ラ度
主音六六	通氣試驗結果良好	通氣試驗結果良好	通氣試驗結果良好
主音六六	预定時刻到三六令十之出港順序夕月夕張	预定時刻到三六令十之出港順序夕月夕張	预定時刻到三六令十之出港順序夕月夕張
主音六六	警戒航行序列夕張前方一五。采夕月	警戒航行序列夕張前方一五。采夕月	警戒航行序列夕張前方一五。采夕月
主音三五	信	信	信
主音三五	無	無	信

A 午 時 間 35d の 四 四 三	A 午 時 間 35d の 四 四 三	A 午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三	午 時 間 35d の 四 四 三
夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月	夕 月
夕 張 周 圍 敵 空 襲 警 戒 行 へ	夕 張 南 方 敵 空 襲 警 戒 行 へ	敵 潛 水 艦 發 見 方 向 南 東 巨 高 千 糸	○ 六 〇 陸 上 テ 島 北 東 方 敵 潛 水 艦 ヲ 發 見 ス	二 艦 攻 B 一 三	明 日 對 潛 哨 戒 機 呼 出 符 號 左 通	夕 張 二 メ ガ サ イ ク ル 以 上 夕 月 以 下	五 逆 探 電 波 担 任 区 介 左 通 定	四 八 四 五 一 奇 圓 頭 之 字 運 動 B 法 時 刻 法 變 針 後 五 分 令 ナ ク シ テ 行 フ	三 三 三 針 路 西 五 度
"	"	"	信 號	電 無		号			

125

0923

1015

走日 五月 三〇 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 三〇 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 三〇 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 三〇 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 三〇 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d
走日 五月 三六	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 二九 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 二九 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 二九 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d	走日 五月 二九 (P) 雨	音 鬼 火 ア 35d
五月 雨	揚 塔 作業 終了	揚 塔 作業 終了	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗	揚 塔 終了 張附近 乗
五月 雨	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号	電 無 信 号



126

૧૯૮

126

2258

127

6922

127.

支 金 三 日 A 35d 三四	支 金 三 日 A 35d 三五	支 金 三 日 A 35d 三六	支 金 三 日 A 35d 三七	支 金 三 日 A 35d 三八	支 金 三 日 A 35d 三九	支 金 三 日 A 35d 三四	支 金 三 日 A 35d 四一	支 金 三 日 A 35d 四二	支 金 三 日 A 35d 四三
一四九特輸 溺者二名救助セヨ	一四九特輸 西方ニ避退セヨ	五月雨 西九特輸 夕日音雨							
次回仕務、開係上此處外ノ三面航致度 ノリハ五月雨ノ左舷横付入員物件ヲ移載ス	ノリハ五月雨ノ周囲ヲ敵意戒セヨ	ノリハ五月雨ノ対スル本職、指揮ヲ解ク							
電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳	電 信 傳
無 号	無 号	無 号	無 号	無 号	無 号	無 号	無 号	無 号	無 号

A 35d 三九月参	A 35d 一六日 五	A 35d 一六日 五	A 35d 一四日 五	A 35d 二四日 五	A 30B9 二五日
西九特輸	夕月	西九特輸	西九特輸	全速力三北行	地莫五度西面分北三度三分東被害ナシ
西九特輸	漸次夕月、後就行	二九。(ガ)四五、二三。(ガ)九。二三。(ガ)四五、二三。(ガ)九。	二〇。(ガ)一。〇五。(ガ)九。	アガウルペリリユーリ島間ヲ通リ尔後陸岸接航ス	爆雷攻撃効果不明
西九特輸	八其ノ儘	二八。肴回(標)。六。肴回。一。変針後モ之字運動			
西九特輸	三一四九号特設輸送艦ハ夕月後適宜ラ統航		信	"	無
ベニ服裝防暑服	八。戰斗配置就キ(便乘者ハ適宜整列遂行フ)		信号		
		号			

(1)8

第四 成果 站=被害					輸送 人員 物件		第一九号輸送艦 対スル本職 指揮ヲ解ク		
ト ベ ノ 島	シ ル 島	揚 陸 地	輸 送 艦	人 員	同上	計	物 件 (疋)	同上	計
鬼 火 丸	冥 号 輸 送 艦	五 月 雨	夕 張	三 六 四	一 七 一	八 七 一	五 〇	電 無	信 号
二 九 三	二 五 一	一 〇 四	一 五 二						
面 五 九	一 七 〇	二 三 四	五 〇						
八 五	一 七 〇	二 四 七							
一 〇 五									

## (口) 対潜攻撃

三七日ノシル島東方ニ於テ夕張ヲ攻撃セル敵潛水艦対スルタメ爆雷攻撃ハ相當効果アリシモノト認ムルモ重油氣泡等ノ浮出ナク効果不明

(八) 被害

(一) 夕張沈没

(二) 人員(夕張ノミ)

軽傷	重傷	種別	淮士官以上	下士官兵
〇	〇	二 兵曹 大田久雄	一五	一五
九	三	三		

總計	浦波	一六七
三三〇名	三五二死	二〇

第五参考

戰訓所見

一、輸送作戦計畫上揚捨用舟艇準備ハ特ニ周到ナルヲ要ス

作戦輸送ヲ計畫スル場合揚捨使用スル舟艇準備ハ兎角輕視サレ  
揚竿傾向アルモ敵機敵潛伏<sub>ノ</sub>地對<sub>スル</sub>輸送揚捨成否ヲ支  
配スルモノハ輸送艦艇ノ搭載力ヨリモ寧口揚捨能力ニ在ルヲ以テ計畫  
者ハ揚捨地敵情考慮シ成可ク一回揚捨可能ナル如ク豫メ確實  
ナル計畫ヲ樹テ實施当リテハ右舟艇之在否ヲ確認スル手段ヲ講ズル  
ヲ要ス

今次コセドアドレウ諸島作戦輸送於毛舟艇準備不充分左爲  
又リル島対<sub>ス</sub>揚陸成算ナクコガル島ヨリ舟艇機動コトニ变更  
実施スルノ已<sub>シ</sub>到<sub>リ</sub>シ<sub>ル</sub>トヨベ<sub>リ</sub>兩島亦舟艇搭載少ク數回  
反覆揚捨爲長時間敵潛伏危險曝露シ外洋漂泊スルノ止<sub>ム</sub>

得ガル状態ナリ

二、速対潜艦艇及対潜航空隊ヲ統一指揮スル建制部隊ヲ編成シ  
積極的三対潜水艦攻撃掃蕩実施、要アリ

今面々張敵潛水艦ノ雷撃ヲ受ケ遭難尼ハ真ニ遺憾トスル又ナ

最近敵潛水艦が輸送船ノミナス輕快艦艇迄攻撃スルニ到ヒルハ護衛  
艦艇が余リニ消極的ニシテ敵潛水艦ヲ發見又ハ攻撃ヲ受ケルモ徹底的  
に擊沈シ得ガル爲敵潛水部隊、士氣ヲ助長セリ結果トナリニ由ルモノト認ム  
現行船団護衛法及艦隊、警戒、或航行ハ護衛艦艇不足、燃料不充分  
訓練不充分等爲敵潛出現ノ場合

(1) 有ガル対潜水艦艇三隻以上ラ現場ニ残リ対潜攻撃ニ專念セシメ得ル  
場合極メテ稀ナリ

(2) 燃料ニ余裕ナリ長時間徹底的制壓攻撃等ハ言フベクシテ御ハレ  
ズ殊ニ爾後船團ニ追求護衛航行要ニ場合制壓ニ任シ得ル

時間、二三時間止ル例トシ攻撃不徹底ナリ

(八) 水測、電測共教育訓練機會ヲ與ヘタル爲性能術力対スル自信ナク敵、通用ヲ虞ヒルノ余リ之が使用消極的トナリ全般ヲ發揮シテ敵潛ラ擊沈スル到ラサルコト多シ

(二) 対潛警戒機ト対潛艦艇ト協同不充分

現在、対潛水艦策シ統行スル場合、對潛艦艇躍進的増強見ガル、限リ右諸欠失ハ改善サルコトナク、從事敵潛水部隊乘員、士氣、擊破困難エベシ。

現戰況於テ敵潛擊沈ノ実効、舉ゲ海空交通危機ヲ打開不せ、直接護衛艦艇數ヲ一部犠牲トシ艦艇航空機、合、連制部隊ヲ編制シ専ハ敵潛掃蕩、從事セシム外ナシト認ム。

差肯筆、水雷戦隊、スル如キ任務、言ハ當セラル、可トスベシ

三、ダ張沈没蘭スル應急戰訓所見(別冊)

(終)

別紙第一

機密

SA

作戦

輸送部隊

命令作寧

一號

昭和十九年四月三十日作戰

旗艦

夕張

SA

作戦

輸送部隊

指揮官

中川

浩

輸送部隊命令

TYB 信電令作寧一號ニ依ル陸軍人員物件 ゼントアンドレウ 諸島(SA)作  
戰輸送六左三依リ之ヲ實施ス

編制

区 分

指 挥 官

力

輸送隊

水 戰 司 令 官

鬼怒

船 長

浦

波

輸送隊

鬼怒

船 長

浦

波

輸送隊

鬼怒

船 長

浦

波

輸送隊

鬼怒

船 長

浦

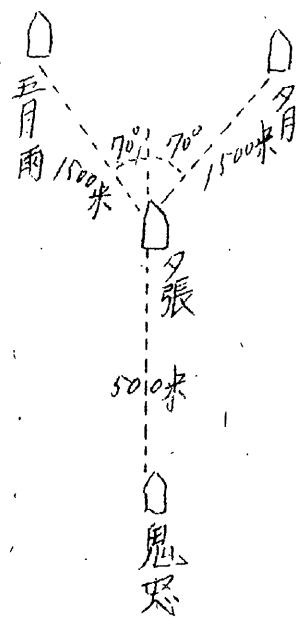
波

記

輸送物件 大部ハ PS 於テ 背面

輸送艦又浦波対シテハ背面半日  
五号近ノ爾余対テ三日半

荷役終了ス



## (1) 警戒航行序列

## (2) 行動豫定

## (3) 豫定航路 別圖第一通

## (4) 警戒航行序列

(一) 浦波四九號輸送艦  
浦波駆逐艦長之ヲ指揮シ四月三十日夕刻PP進出ス  
十日早朝PP着

(二) 本職 夕張 鬼怒 五月雨 三十駆(夕月)ヲ率ニPP進出ス  
PS出港日時三十二日六。PP着日時二十四日九。

(三) 出港順序 夕月 五月雨 夕張 鬼怒

浦	波	五。名	四。取
四九號輸送艦	三〇〇名	二〇〇名	ソル
(五雨)	五五〇名	二〇〇名	揚機用トテ搭載行ス
		二〇〇名	前半後全
			輸食兵器及揚機使用舟艇

第三警戒航行序列

夕日

70°

1500米

夕張

800米

恩拓

70°  
1500米  
D. 背雨

(5)豫定時刻到各艦令ナガシテ出港環礁外於テ第一警戒航行序列占位スルモノトス

(口) SA 輸送揚陸

(一)輸送部隊PP着時機ヲ以テ第一項所定ノ編制ヲ發動ス

(二)アノル輸送(特令ナガシテ第一案未実施ス)

(1)第一案(七月四九号輸送艦ヲ以テ實施場合)

四月二十四日午後PP登三十五日午前アノル着揚搭上PP=般投石

右外第三驅逐隊司令所定

(2)第二案(五月雨四九号輸送艦ヲ以テ實施場合)

要領第一案準(五月雨驅逐艦長所定)

三ノメリル輸送(特令ナケレバ等一案依リ實施ス)

(1) 等一案(夕月参加場合)

夕張 五月雨 四月二十四日一七〇。PP發三十五日。六三〇アメリル着揚塔上  
販投ス

豫定航路 別圖案<sup>二</sup>通

航行隊形 夕張、前方一五〇米 五月雨

揚塔實施要領<sup>二</sup>關<sup>二</sup>後令ス

(2) 等一案(夕月<sup>ノ</sup>芳賀<sup>ノ</sup>五月雨<sup>ノ</sup>以テ実施場合)  
輸送隊了販着後再度出港

四月二十四日一八〇。PP發三十日。八〇アメリル着揚塔上 PP販投

四ノトヨ<sup>二</sup>輸送

四月二十四日午後PP發三十日午前<sup>ノ</sup>トヨ<sup>二</sup>着揚塔上南西方面販投ス  
右外鬼怒艦長所定

(3) トヨ<sup>二</sup>輸送隊揚塔終了時<sup>ヲ</sup>以テ同隊<sup>ニ</sup>對スル本職<sup>ヲ</sup>作戰指揮<sup>ヲ</sup>解ク

四通信

(1) PP=進出中

一隊内通信

(1) 通信配備

139  
0423

第一通信配備 (一ツハ)	電波	記事
第二通信配備 (二ツハ)	チウニシ	書間視界不良(視覚信号不達)時令ナク テ配員

(2)

通話番号

第三通信配備  
(三ツハ)

チウニセ  
ターナ

〔會敵時令ナクシテ配員  
二ツハ手連絡困難トナリタル場合令ナクシテ配員

全般島 夕張(鬼怒、夕月、五月雨) 島〇(一二三)  
 (1)一般長(短)波 主擔任艦 夕張(鬼怒)  
 (2)地方通信系(五通乃至三通) 代表艦 夕張  
 (3)放送通信系(東通及五通) 放送各艦配備  
 (4)対潜直衛機通信 各艦配備

(六)

警戒

左外艦長(司令駆逐艦長)所定  
 (1)対敵潛水艦通信待受担任艦 夕張  
 (2)対敵航行機通信待受担任艦 鬼怒  
 (3)雷波深知機使用(配備)区分

27

第一配備

各艦常時配員トシ対敵警戒命令アハ令ナクシテ其他特令依リ配員ス

第二配備

第一組(夕張 夕月)日没時ヨリ正午迄常時配員

第二組(鬼怒 五月雨)正午ヨリ日出時迄常時配員

第三配備

当直艦常時配員 当直艦六丘依リ

自沒一三三。五月雨

二三五。一〇三。夕張

。二五。一一日出

夕月

特令ナシ六本配備トス

(日) ノル輸送隊(夕張 五月雨)通信

一 隊内通信

(1) 通信配備

配備(略稱)

電 波

記

事

第一  
通信配備

テウ一セニ

晝間視界不良(視覺信号不達)時令  
方テ配員

(一八)	配備(略稱)	電 波	記	事
テウ一セニ				

2223

12.6.

(1)

(1) 其他各輸送隊指揮官所定

(2) 主担役区分

夕張島○五月雨島一  
対敵潛水艦五雨  
對敵飛行機(哨戒機)

二電波探知機使用区分

(1) 各艦夜間(視界狹小時)常時配員

(2) 通話番号

第三通信配備  
(三ツ八)干ウ一セニ  
テタ一セ一二會敵時令チシテ配員  
三八通達困難在場合令チシテ配員第二通信配備  
(二ツ八)

二タ一七

日沒時ヨリ日出時迄常時配員

(終)

# 分割撮影ターゲット

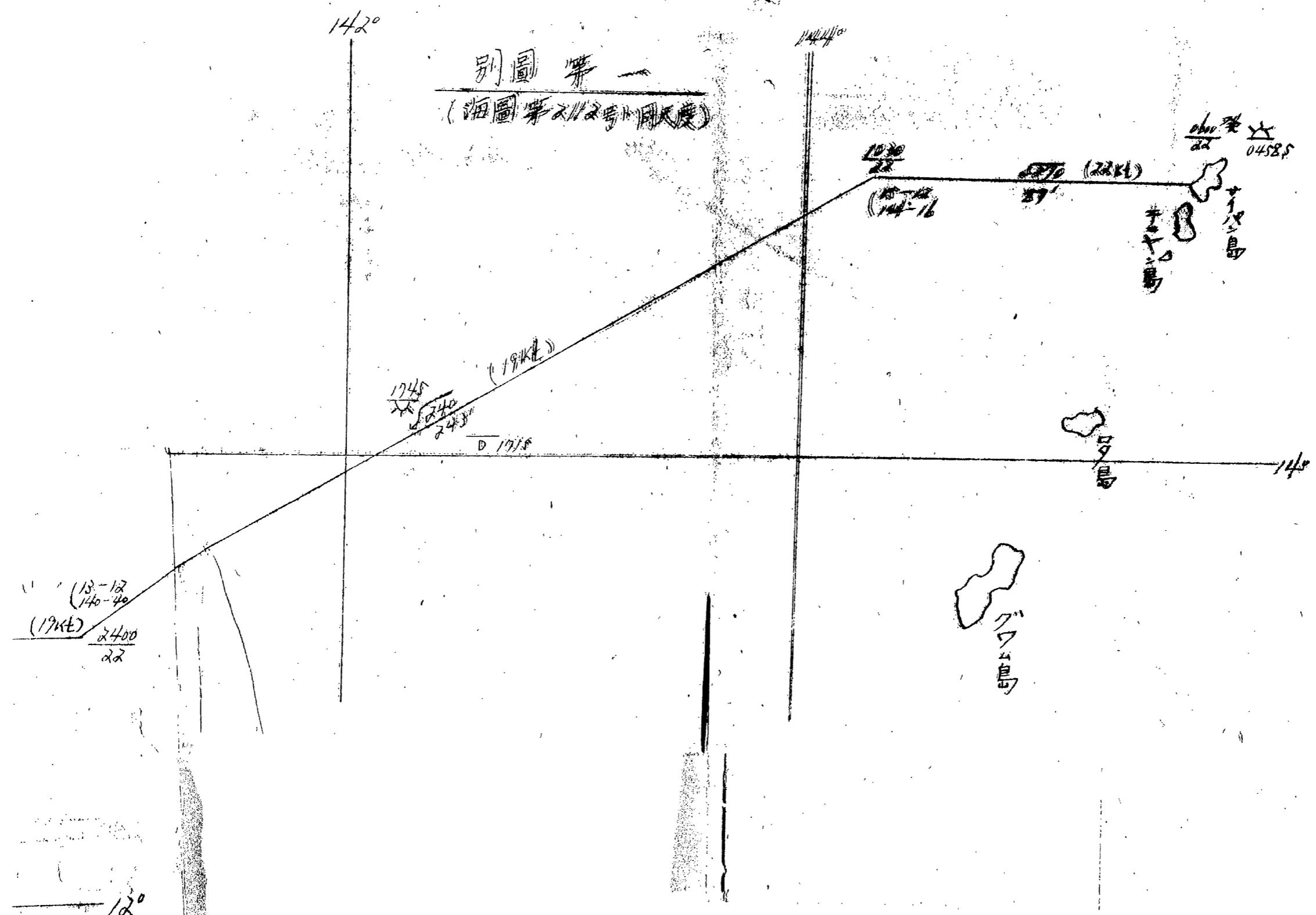
分割した部分の撮影順序	A hand-drawn diagram of a rectangular target divided into three horizontal sections by dashed lines. The top section is labeled '1', the middle section is labeled '2', and the bottom section is labeled '3'.
分割撮影した理由	A3判以上の大写
上記のとおり分割撮影したことを証明する	
60年 6月 19日	
主務者又は	
撮影立会者 金沢 悅夫 (印)	

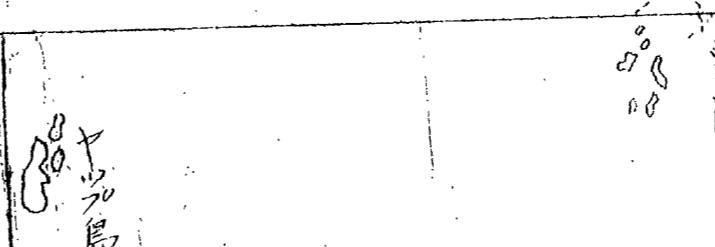
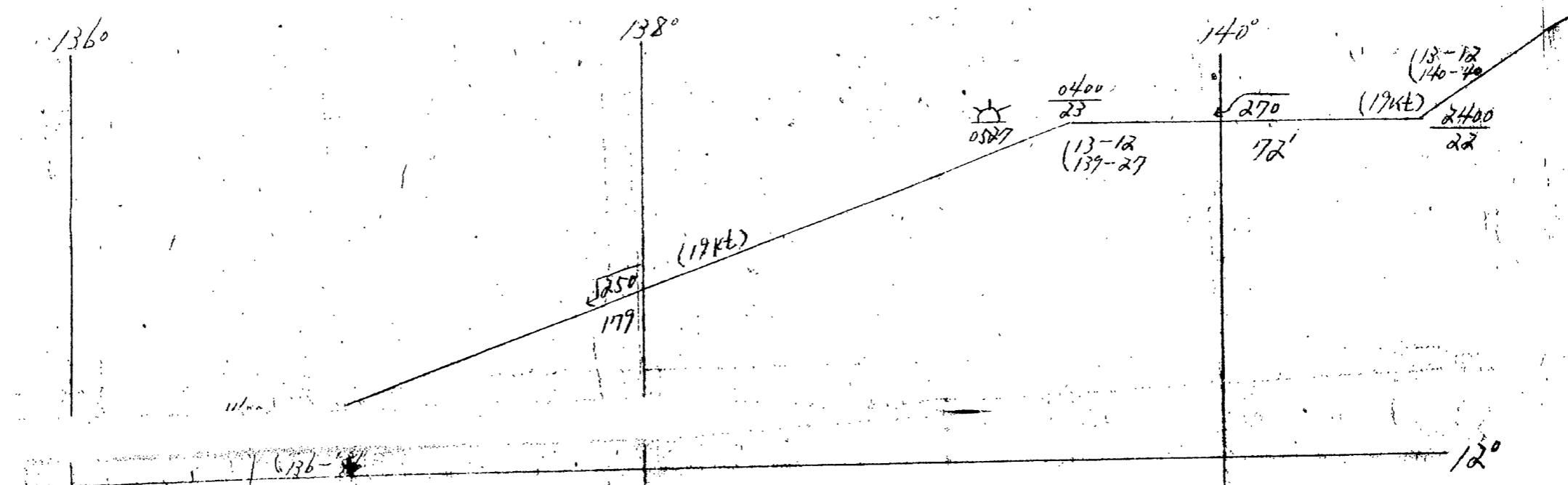
135

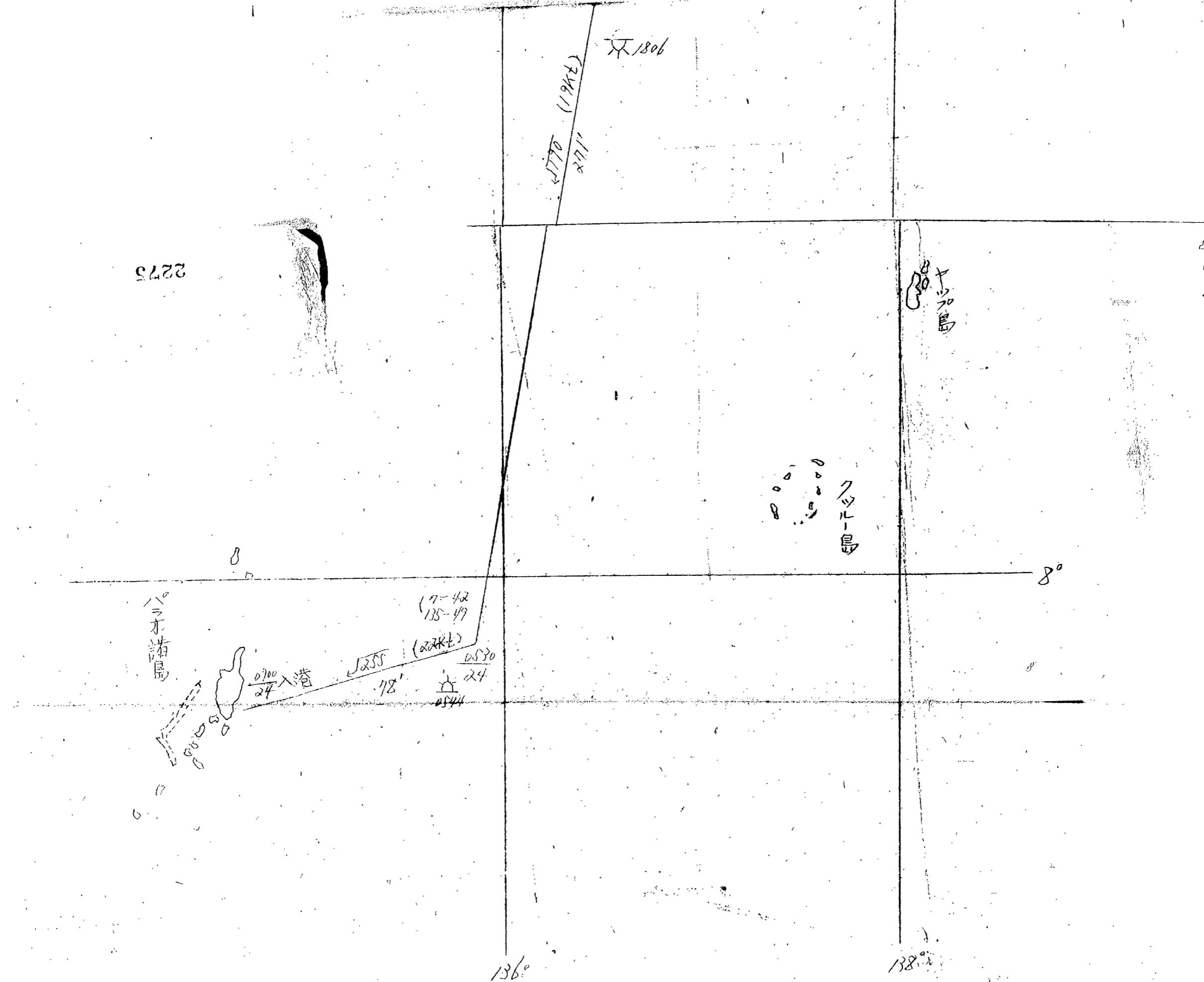
2273

135

Top

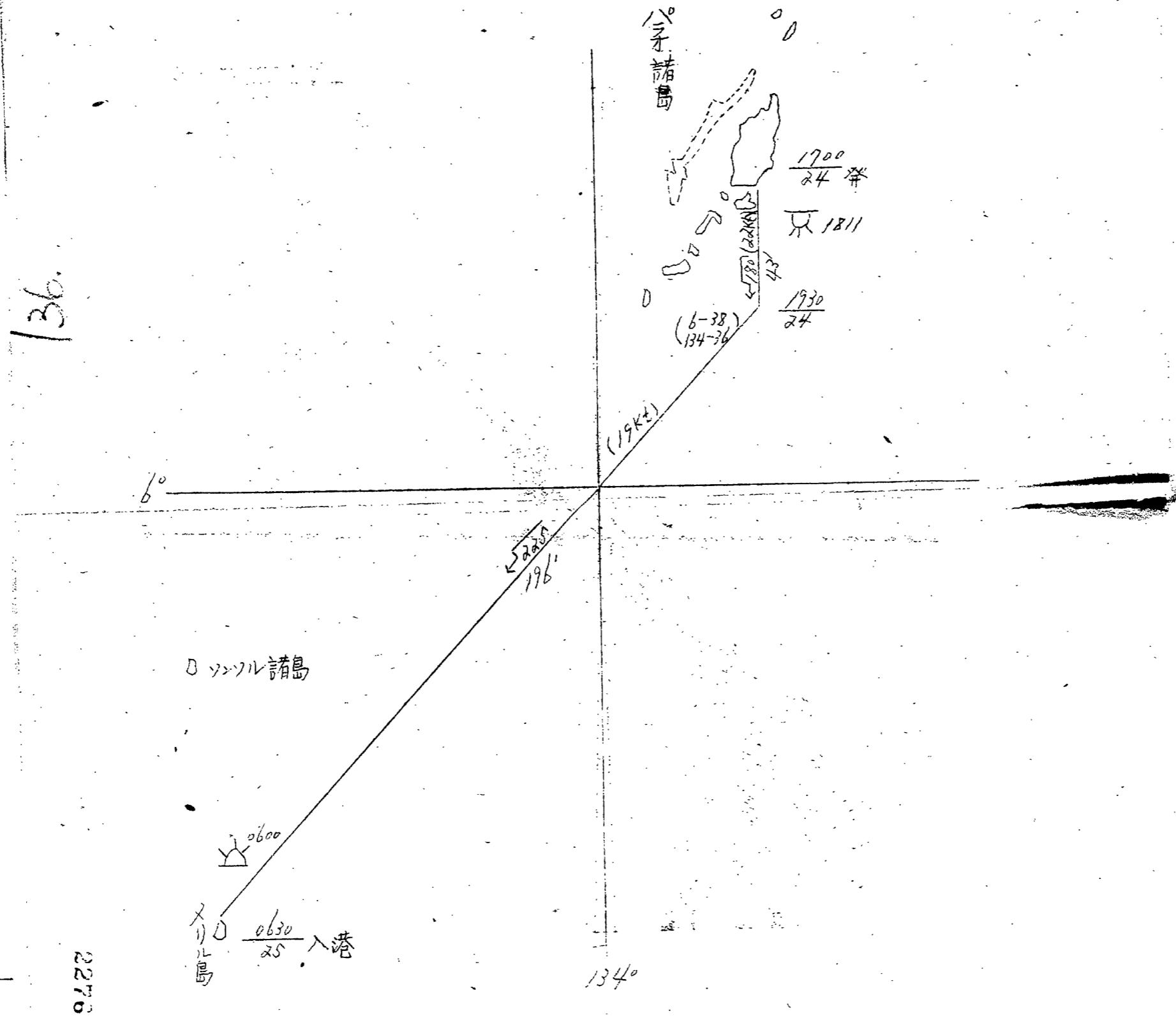






7p

別圖第二  
(海圖第2112号と同尺度)



機密 SA 作戦輸送部隊命令作成二號

昭和十九年四月二十五日 作戦地 旗艦 夕張

SA 作戦輸送部隊指揮官 中川

川

浩

輸送部隊命令

機密 SA 作戦輸送部隊命令作成第一號 依ル輸送計畫ヲ左ノ通

一部更不

編制中メルル輸送隊ヲ第一輸送隊ヲ第二輸送隊ヲ

ノル第三輸送隊改ム

輸送人員ヲ左ノ通改ム

夕張三。名 五月雨一。名 夕月二。名 送艦三。名 鬼怒三。名 浦波一五。名 第四九號輸

SA 輸送揚陸

(1) 揚陸日四月二十七日

(2) フンル輸送

一、第二輸送隊(夕張五月雨)。六。頃 フンル着  
夕張五月雨順揚塔實施

1122

13

139

一艦揚樽作業中他艦八敵意威任ス

(二) 第二輸送隊(三驅(夕月)第十九號輸送艦) 100頃ノル着

(八) メリル輸送 取止ム  
(二) ドレス輸送

揚樽日ヲ四月二十七日トスル外既令通

四 通信(口項ヲ左ノ通改)

ノル輸送隊(夕張(夕月五月雨)西九輸送艦) 通信

四 通信配備

第一通信配備

電波

記

事

(一ツハ) 第二通信配備

電波

書間視界不良(視覺信号不達)時令ナ

ニテ配員

(二ツハ) 第二通信配備

電波

日没時ヨリ日出時迄常時配員

(一ツハ) 第二通信配備

電波

會敵時令ナテ配員

(二ツハ) 第二通信配備

電波

三三只通達困難ナヒ場合令ナシテ配員

一般長波

電波

門出轟時ヨリ任務終了後投近各艦常時配員

三通地方通信系

電波

夕張(夕月)常時配員(各艦適宜)

四 通信放送

各艦配員

137

8482

138

2279

138

五 通 放 送	夕張配員(各艦適宜)
東 通 放 送	各艦所定
直 衛 機 通 信	各艦配員
(二) 特 定 通 話 番 号	
全 般 島 夕 張 (五月雨 夕月 西九輸送艦 ) (島) (一、二、三、)	
配 備 種 別	記 事
対敵立又Y通信 待受 対敵電探電波 探知(逆探使用)	一、主担任艦夕張(味方通信、余力依拠実施) 二、晝間特令夜間常時配員 一、担任電波区分 夕張 名月二〇MC 堅 其 他 二〇MC 以下 二、晝間特令夜間(晝間狹視界時) 常時配員

(終)